

ぴかぴか



練馬区立北原小学校
1年学年だより
令和2年 5月19日
No. 3

1年生も家庭学習への取り組みが始まりました！

先週は、家庭学習課題等の受け取りにご協力いただきありがとうございました。入学式以来という条件の中、地区班ごとに教員が通学路に立って見守るなど交通安全に十分配慮し、1年生児童も課題を取りに来る日を設けました。中には、保護者の方が受け取りに来てくださったり、子供に付き添って来てくださったりしたご家庭もありました。ご協力ありがとうございました。

今回は、初めての家庭学習ということで、1年生は日ごとに取り組み内容や進め方を記載したプリントを配布しました。配布から1週間が経ち、学習の進み具合はいかがでしょう。ご家庭によっては進みを早めても構いません。子供たちにとってこれからの学校生活への励みとなるよう、引き続き、学習支援のご協力をお願いします。

★「おはようございます」「さようなら」の挨拶を進んでみましょう！

先日の健康観察の際、マスクをしながらも元気に挨拶をしていた子供がたくさんいましたが、中には、恥ずかしかったり、緊張したりしていて、少し聞こえにくいと感じたことがありました。先生たちは、いつも笑顔で明るい挨拶を心掛けています。北原小の昇降口には「あいさつは げんきにすると きもちいい」という目標が掲示されています。次に登校するとき、どこに掲示されているか見付けてみましょう。1年生も進んで気持ちのよい挨拶ができるように頑張りましょう。

★「正しい雑巾の絞り方」は、よく絞れます！

「まいにちいきいきカード」の中に、「雑巾絞り」の項目があります。学校生活が始まると、給食や清掃活動が始まり、絵の具などの片付けのときなども含め、学校生活では「布巾や雑巾を洗って絞る」という活動がたくさんあります。今のうちに正しく絞れるように練習しておく、「あ！床が水浸し…」といったことがなくなり、気持ちのよい教室環境を保てます。違った見方をすると、雑巾絞りは握力の強化にもつながります。握力は、鉄棒や跳び箱、野球、テニスなどあらゆる運動やスポーツの基礎になる重要な能力の一つです。今年度から、給食で飲み終わった牛乳パックを自分の手で開く活動が始まりますので（牛乳アレルギーがない場合）、握力・指の力などがつくと、ここでも活動しやすくなります。

力が弱い1年生は、薄めの布巾・雑巾だと絞りやすいです。インターネットで「雑巾の絞り方」などのキーワードで検索すると、多くのサイトで紹介されています。是非、正しい絞り方を知って練習してみましょう。

★あさがおの種は蒔きましたか？

初めての観察学習の取り組みが終わり、早速、種蒔きをしたご家庭が多いかと思います。あさがおは種を蒔いてから、毎日水やりをし、気温が20度～25度くらいの日が続くと芽が出始めます。最近では日中の気温が高めなので、植木鉢をもらってから早々に蒔いた場合は、もう芽が出るかもしれません。1年生の教室前の花壇では、4月末にあさがお以外の6種類の植物の種を蒔きました。中には芽が出てきたものもあります。楽しみにしててください。